

令和5年1月 市内地下水における有機フッ素化合物分析結果

1 調査方法

- (1) 調査対象物質 ペルフルオロオクタンスルホン酸（以下「PFOS」という。）
及びペルフルオロオクタン酸（以下「PFOA」という。）
- (2) 測定方法 令和2年5月28日付け 環水大水発第2005281号及び
環水大土発第2005282号 付表1
- (3) 採水日 令和5年1月26日（木）
- (4) 調査地点 市内6地点（井戸5地点、湧水1地点）

2 結果

調査の結果、暫定目標値（50ng/L）の超過は見られませんでした。

No.	調査地点	採水区分	PFOS [ng/L]	PFOA [ng/L]	PFOS 及び PFOA 合算値 [ng/L]
1	相模が丘	井戸	17	2.7	20
2	ひばりが丘	井戸	17	5.0	22
3	南栗原	井戸	14	4.2	18
4	南栗原	湧水	10	4.0	14
5	緑ヶ丘	井戸	3.6	6.3	10
6	新田宿	井戸	8.7	5.3	14

※有効桁数2桁で処理しているため、合算値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。